

新しい世界

NPO法人

を覗いてみませんか？

「佐賀をもっと住みやすくしたい」「好きなコトを活かして誰かの役に立ちたい」そんな女性が『NPO法人』で活躍中！これから全3回シリーズで紹介します。

NPO法人
市民生活支援センター
ふくしの家

理事・事務局長
川副 友子 さん



どんな子たちも分け隔てなく！
そんな想いで活動しています。

●ふくしの家の広報紙を見た母の薦めで、施設を訪れたことが活動のきっかけです。最初から特に強い想いを抱いていたわけではありませんが、「困った人がいたら何とかしたい」という気持ちを以前からずっと持ち続けています。

●日常の生活に支障が無い程度の障がいを持つ子どもさんでも保育園に入れない場合があり、何とか入りたいと訪ねてこられます。ふくしの家は認可保育園と違い、小さい事業所で20名程度の子も達を預かっており、障がいの有無にかかわらず同じ空間の中で生活しています。

●「個性」として考えることがスタッフの共通認識であり、喜びを共有したり、共感することを大切にしています。卒園時に保護者から「ありがとう。助かりました」という言葉をいただくときは嬉しく、やりがいを感じます。

●私自身も子育て中です。保育士といえども私も一人の母で、自分の失敗談を保護者の方と分かち合ったり、逆にアドバイスを貰ったりすることもあります。「人」としての信頼関係が一番大切ですね。その信頼を築いていながら仕事をする中で、周囲の皆さんと支え合っていることを実感しています。家族が私の仕事を理解してくれていることや、食事の準備などを手伝ってもらったりと、支えられていますね。

●私の活動は、ふらっと遊びに行ったことから始まりました。ぼちぼちと..ふらっと..。最初から身構える必要は全くありません。「どんなところか覗きにきました～」といった気軽な気持ちで、まずは一步を踏み出してみませんか？皆さんも身近なことからやりたいことを見つけてほしいと思います。